

セーフティーネットへの 取り組みについて

齋藤 成宏 議員 (民主)

町長 福祉の向上を図る各種施策を展開している

質問 すべての住民にとつて、暮らしやすいまちづくりを推進するため、ハード・ソフト両面から各施策・事業を総チェックする必要があります。瑞穂町独自の視点から、国や都に要望することも重要と考える。そこで町長に次の4点を伺う。

問① がん対策及び健康づくり施策の充実は、町長 早期発見、早期治療の体制確立が必要であり、受診率向上へのPRを積極的に行っていく。

問② 孤独死防止及びひとり暮らし高齢者の安心支援施策の進捗は、

町長 19年度、ふれあい訪問事業において、週3回、のべ795人に対し安否確認を行った。

問③ 障がい者施策の充実。

町長 20年度から訪問入浴サービスを実施している。

問④ 駅や交通機関等のユニバーサルデザイン化の進捗は、

町長 駅の各施設に4カ国語表示をするなど、ユニバーサルデザイン化に努めている。また、民間施設に対しても、指導助言を行っていき



駅自由通路の4カ国語表示

町の地震対策を問う

高水 永雄 議員 (自民)

町長 自主防災組織を支援

質問 自然災害は地球の息吹と言われ、避けることができない現象であり、岩手・宮城内陸地震もその一つである。

町長 突然襲ってくる地震災害は、現在の科学技術でも早期の予知は困難であり、町民は心痛している。

そこで、以下の点について伺う。

問① 広域避難場所等に問題点はないのか。

町長 都の指定基準を参考に9カ所の安全な場所を指定しており、問題は無い。

問② 避難路確保対策

町長 災害が発生した場合、地元の各建設業者などにそれぞれ協力を求めるというような状況になると想定している。

問③ 自主防災組織の役割と支援は、

町長 初期消火や救出・救護など、防災に果たす役割は大きく、地域防災の要である。

町としては、防災活動に役立つよう、ヘルメットや拡声器、担架などの資機材を貸与しており、今後も積極的に支援したい。



防災訓練の様子

町長 自主防災組織の役割と支援は、

町長 初期消火や救出・救護など、防災に果たす役割は大きく、地域防災の要である。

町としては、防災活動に役立つよう、ヘルメットや拡声器、担架などの資機材を貸与しており、今後も積極的に支援したい。

「下請セーフティネット 債務保証事業」の活用を

下野 義子 議員 (公明)

町長 現在、高い需要にはない



管財課契約係

質問 原油や鋼材の高騰など、公共工事を受注・施工する中小企業を取り巻く環境の悪化により、瑞穂町においても、入札不調が発生している。中小企業に

町長 原油や鋼材の高騰など、施工過程における運転資金の調達や下請け企業への工事代金の確保は大きな課題となっている。そこで、工事請負代金債権の譲渡を活用した融資制度、「下請けセーフティネット債務保証制度」を企業が活用できるように、円滑な公共事業の推進を図るべきと考え

町長 都における利用状況は、導入以来の累計25件で、高い需要ではなく、全国の市町村も同

様の状況である。

町では、他自治体に比べ建設業者も少ないことから、大きな成果は得られないと予測している。町が発注する工事においては、契約に基づき、保証金の免除や前払金を認めることとしており、円滑な公共事業の推進に努めている。

こんな質問もありました
通級指導学級の拡充を。
教育長 各学校への設置は考えず、質の高い指導に努めていく。

議会傍聴 にお越しく下さい。

12月定例会 (予定)

- 11月25日(火) 議会運営委員会
- 12月 3日(水) 本会議(一般質問)
- 4日(木) 本会議(一般質問・議案審議)
- 5日(金) 本会議(一般質問・議案審議)
- 8日(月) 総務常任委員会
- 9日(火) 産業建設常任委員会
- 10日(水) 厚生文教常任委員会
- 12日(金) 本会議(議案審議)
- 16日(火) 議会運営委員会
- 18日(木) 本会議(議案審議)

12月定例会における請願、陳情の受付締め切り日は、11月19日(水)になります。

お問い合わせ 議会事務局 TEL 557-7693(直通)